

所 属	知事直轄 防災課		
担当(係)名	防災担当	内線	2746

## 活断層詳細位置図の作成

1 事 業 費 18, 900 (500 → 19, 400)

【財源内訳】 【主な使途】

国庫 18,900 委託料 18,400 (図面解析等調査)

### 2 背景・現状

新潟県、石川県、岩手県・宮城県と近年、次々と内陸型地震が発生、その脅威が明らかになるとともに、地震の原因として活断層が大きな注目を浴びている。

岐阜県には約100の活断層があり「日本で最も活断層が密集している地域の一つ」とされ、いつ内陸型地震が発生してもおかしくない状況にある。県では、20万分の1の活断層図を公表しているところであるが、県民には、より詳しい位置を広く周知する必要がある。

さらに、県民意識についても、県政モニターアンケート結果(H20.12)によると、自分の居住地域の活断層を知っている人は55.4%にとどまっており、詳細な位置図の作成と周知が求められる。

### 3 事 業 目 的

県内活断層の詳細な位置を示した地図を作成、公表することにより、県民の地震防災意識を向上させ、各家庭や地域で地震への備えの取組を促進し、活断層による地震の被害を軽減する。

### 4 事 業 概 要

判明する県内の活断層全てを2万5千分の1の地図上に表記した活断層詳細位置図を作成し、県や市町村の防災啓発時に積極的に活用するほか、ぎふポータル上での公表や広域防災センター等での掲示・貸出などにより、県民に周知を図るとともに、関係機関に対しハザードマップへの記載や公共施設等建設時の利活用を働きかける。

(款)総務費	(項)防災費	(目)防災総務費
(明細書事業名)○防災運営費		
活断層詳細位置図作成事業費		